

(別紙様式2)

令和3年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名：北海道
農業委員会名：上川郡清水町

I 農業委員会の状況(令和4年3月31日現在)

1 農業の概要

単位: ha

	田	畠	普通畠	樹園地	牧草畠	計
耕地面積		14,900				14,900
経営耕地面積		13,854	10,352	8	3,494	13,854
遊休農地面積		0				0
農地台帳面積		16,246	11,895	10	4,341	16,246

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	300
自給的農家数	3
販売農家数	297
主業農家数	238
準主業農家数	1
副業的農家数	47

	農業者数(人)
農業就業者数	909
女性	360
40代以下	189

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	324
基本構想水準到達者	4
認定新規就農者	4
農業参入法人	
集落営農経営	
特定農業団体	
集落営農組織	
※農業委員会調べ	

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 年 月 日

	選挙委員		選任委員					合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	計	
農業委員会数								
認定農業者	—							
女性	—							
40代以下	—							

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 5年 7月19日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	17	17
認定農業者	—	12
認定農業者に準ずる者	—	4
女性	—	1
40代以下	—	2
中立委員	—	1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	0		

* 現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (令和4年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	14,900ha	13,992ha	93.90%
課 題	農用地のほとんどが認定農業者に集積されており、今後は効率的利用を図ることが必要である。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況 (②／①×100)
14,000ha	14,136ha	144ha	101%

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点での担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	通年、営農縮小・廃止農業者情報を収集し、農地処分相談及び農地斡旋事業等により担い手農業者へ集積を図る。
活動実績	長期間賃貸などを、売買による農地所有権移転に働きかけて、斡旋による農地売買の希望申し出を受け、4月・5月・10月・11月・12月・2月に斡旋を行った。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	非担い手が相続した農地について、地元担い手に集積できた。
活動に対する評価	長期間賃貸による集積であったが、所有権の移転での集積が出来た。

III 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	3年度新規参入者数	2年度新規参入者数	元年度新規参入者数
	0 経営体	1 経営体	2 経営体
	2年度新規参入者が取得した農地面積	元年度新規参入者が取得した農地面積	30年度新規参入者が取得した農地面積
	0 a	0 ha	0 ha
課題	新規就農者の農地拡大に、資金面の困難や、機械購入費確保と、営農の技術的不安がある。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者数が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 令和3年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況 (②／①×100)
1 経営体	0 経営体	0%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況 (④／③×100)
8 ha	0 ha	0%

※1 参入目標は、活動計画に記載した参入者数を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	新規就農希望者に担い手育成センターなどの関係機関と協力し各種基 金制度の活用、農地施設機械の調達営農技術の習得、営農後の支援。
活動実績	新規就農希望者の相談を行ったが、新規参入者の実績はなかった。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	継続的に新規就農者の確保に向けて、関係機関で協議をしている。
活動に対する評価	後継者がいない農業者が増加しており、具体的対策が必要になっている

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (令和4年3月現在)	管内の農地面積 (A) 14,900ha	遊休農地面積 (B) 0ha	割合 (B/A×100) 0%
課 題			

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び実績

解消目標① ha	解消実績② ha	達成状況 (②/①×100) %

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活動 計 画	措置の内容	調査員数 (実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
	農地の利用状況調査	17人	9月～10月	10月～11月
	調査方法	3班に分かれて全町調査		
	農地の利用意向調査	調査実施時期：12月～1月		
活動 実 績	その他の活動	各委員が、日頃担当地域を中心に農地パトロールを実施		
	農地の利用状況調査	調査員数 (実数) 17人	調査実施時期 8,9月	調査結果取りまとめ時期 9月
活動 実 績	農地の利用意向調査	調査実施時期 10月	調査結果取りまとめ時期	11月～12月
		第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条
	調査数： 調査面積：	筆 ha	筆 ha	筆 ha
	その他の活動	各委員が、日頃担当地域を中心に農地パトロールを実施。		

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価			
活動に対する評価	遊休農地の発生を防いだ。		

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (令和4年3月現在)	管内の農地面積（A） 1 4 , 9 0 0 h a	違反転用面積（B） 0 h a
課 題	今後も継続的に違反転用防止対策が必要。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 令和3年度実績

実 績①	増減（B-①）
0 h a	0 h a

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	違反転用防止のため農業者へ啓蒙に努めるとともに農地パトロールを徹底する。
活動実績	各委員が、日頃担当地域を中心に農地パトロールを実施した。
活動に対する評価	悪質な違反転用の発生を防いだ。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 32件、うち許可 32件及び不許可 0件)

点検項目		具体的な内容					
事実関係の確認	実施状況	32					
	是正措置	0					
総会等での審議	実施状況	32					
	是正措置	0					
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	0件				
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0件				
	是正措置	0					
審議結果等の公表	実施状況	総会終了後ホームページで公表。					
	是正措置	0					
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 30日	処理期間(平均)	20日		
	是正措置						

2 農地転用に関する事務【うち(1)は意見を付して知事への送付】

(1年間の処理件数: 17件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	17(0)			
	是正措置	0(0)			
総会等での審議	実施状況	17(0)			
	是正措置	0(0)			
審議結果等の公表	実施状況	17(0)			
	是正措置	0(0)			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 60日	処理期間(平均)	45日
	是正措置	0			

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況	
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数	55法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数	40法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数	7法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数	2法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人数	5法人
	提出しなかった理由	
農地所有適格法人の状況について	対応方針	
	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数	0 法人
農地所有適格法人の状況について	対応状況	

4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容		
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数	597 件 公表時期 令和4年8月
		情報の提供方法 :	
	是正措置		
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数	101 件 取りまとめ時期 令和4年3月
		情報の提供方法 :	
	是正措置		
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積	16,190 ha
		データ更新 :	12回
		公表 :	12回
	是正措置		

※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

VII 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	〈要望・意見〉 特になし 〈対処内容〉
----------------	-------------------------------

農地法等によりその権限に属された事務	〈要望・意見〉 特になし 〈対処内容〉
--------------------	-------------------------------

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

VIII 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

- 概要をＨＰに公表している　　その他の方法で公表している

--

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数　　0　件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

3 活動計画の点検・評価の公表

- ＨＰに公表している　　その他の方法で公表している

--